

平成 21 年 2 月 26 日

学校法人神奈川大学

学校法人神奈川大学と財団法人日本サッカー協会の
包括連携協定の締結について
～地域社会への貢献で協力～

学校法人神奈川大学（理事長 伊藤 文保）と財団法人日本サッカー協会（会長 犬飼 基昭）は平成 21 年 2 月 26 日（木）、神奈川県内の地域社会への貢献を目的とした連携を推進していくため、包括連携協定を締結しました。学校法人神奈川大学および財団法人日本サッカー協会が持つ人的・知的資源、情報、機能を融合させることで、地域社会への貢献をめざしていきます。

地域教育への貢献では、日本サッカー協会が小学生向けに行っている学習支援活動『JFA こころのプロジェクト』を神奈川大学が持つ神奈川県内のネットワークを活用し、紹介するとともに、神奈川地域における運営の基盤的役割を果たして参ります。

教育における人材交流に関する支援・協力では、日本サッカー協会の役職員が講師となり、神奈川大学人間科学部（スポーツ健康コース）・大学院人間科学研究科（スポーツ産業分野）*において、スポーツマネジメントなど、実践的な内容を講義することなどを検討していきます。

また、日本サッカー協会内で行っている活動等に神奈川大学の教員を講師として派遣し協力して参ります。

このほか、神奈川大学生のキャリア形成支援についても、学生が社会貢献活動への関心を高め、ひとつの事業の計画立案・実行までの過程を学ぶことを目的とし、日本サッカー協会において学生の研修を受け入れ、『JFA こころのプロジェクト』の運営に学生が参加します。

神奈川大学と日本サッカー協会は、今回の包括協定の締結により、さらに地域とのつながりを深め、地域社会に貢献していきます。

以上

*大学院人間科学研究科 博士(前期・後期)課程 平成 21 年 4 月開設予定

包括協定の具体的な内容	
地域教育への貢献	<p>神奈川大学の神奈川県内におけるネットワークを活用した『JFA こころのプロジェクト』の地域運営機能の確立・強化</p> <p>※『JFA こころのプロジェクト』とは、元日本代表選手、現役のJリーガー、なでしこリーグ、JFL、Fリーグの選手、そのOB/OGや、他種目のスポーツ選手の現役、OB/OGらが、「夢先生」として学校の授業を受け持ち、夢や目標を持つことの素晴らしさ、それに向かって努力することの大切さ、フェアプレーや助け合いの精神を、子どもたちと語り合い、触れ合いながら伝えていく活動です。</p>
教育における人材交流に関する支援・協力	<p>神奈川大学人間科学部・大学院人間科学研究科における授業への日本サッカー協会講師の受け入れ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 人間科学部 スポーツ健康コース ・ 人間科学研究科博士前期課程 スポーツ産業分野 ・ 人間科学研究科博士後期課程 スポーツ産業分野
	<p>日本サッカー協会における諸活動への神奈川大学教員の講師派遣</p>
キャリア形成支援	<p>日本サッカー協会において神奈川大学学生の研修受け入れを実施し『JFA こころのプロジェクト』の運営に参加</p>